



光春小だより

練馬区立光が丘春の風小学校

〒179-0072 練馬区光が丘7-2-1 Tel 3976-5861

- ◎ 元気な子
- 思いやる子
- 考える子

校長 井上 靖

Fax 5383-3592

H25. 6. 28

『わたしたちのトビアス』

校長 井上 靖

表題は1978年に日本で発売された絵本の題名です。ダウン症という障がいに限らず、障がい児・者と共に生きていくことについて深く考えさせられる絵本です。

トビアスはスベドベリ家の5番目に生まれた男の子です。両親から弟のトビアスがダウン症という障がいがあることを知らされたきょうだいたちは、特別な施設にトビアスを預けることに大反対をします。「トビアスに手がかかるなら、わたしたちみんなで、てつだうのがあたりまえでしょ。」と言い、それぞれが障がいについて考えるようになります。そして「ふつうでない弟がいてよかったです。なぜなら、ふつうでないとはどういうことかが、わかるようになるからです。」と語っています。

この絵本は、スウェーデンで作られました。スウェーデンは1960年代の頃から国家の政策の一つであるノーマライゼーション（障がいを抱えた人もそうでない人も社会の中で対等に生きていくことが当たり前という考え方が浸透しているからでしょうか。トビアスのきょうだいたちは弟であるトビアスの障がいを当然のこのように前向きに受け止めています。

私がこの絵本と出会ったのは33年前のことです。当時5年生を担当していた私は、障がいがある子に限らず、自分より強くないであろうと思っている子や容姿等について偏見、差別意識の強い子たちが大勢いる学級を受け持っていました。その指導の一環として活用したのがこの絵本です。

過日6月3日の全校朝会時に8冊の絵本を紹介しました。「ぼくたちのコンニャク先生」「たっちゃん ぼくがきらいなの」「どんなかんじかな」「バルナの目はななえさんの目」「さっちゃんのまほうのて」「雨のにおい星の声」「わたしたちのトビアス大きくなる」そして『わたしたちのトビアス』。いずれも障がい者にかかわる絵本です。なぜこのような絵本を紹介したかということ、5月下旬にある保護者からいただいた情報がきっかけです。概要は、「4組（本校特別支援学級）のある子が歯磨きをしていたところ、1年生が通りかかり、その子に向かって指を指し、きもい（「気持ちが悪い」の俗語）と言ったところを目撃した」ということでした。2年生以上の本校の子供たちは、私や担任から幾度となく4組のことについて話を聞いています。また交流活動をした学年もあり、4組に対する偏見、差別意識は無いものと信じています。が、子供の世界のことです。いつ何時どこでもこのようなことが起こらないとは限りません。だからこそ道徳の時間や全教育活動をとおして、何度も繰り返し指導する必要があります。1年生は入学して2か月余りしか経っていません。とりわけこの機を逃すまいと全校朝会で話をしたのです。

学校では教職員の人権感覚を磨き、子供たちに人権教育を推進しています。人権教育に関わる研修会へ参加したり、毎年東京都教育委員会から配布される人権教育プログラムを活用したりして人権尊重の精神を確認しています。またこれからも、東京都人権施策推進指針に示された女性、子供、高齢者、障がい者、同和問題、アイヌの人々、外国人、HIV感染者等、犯罪被害者やその家族、その他の人権問題にかかわる偏見や差別意識の解消を図るための教育を推進していきます。子供たちには分かり易いように、人権とは「自分を大切にすること。他の人を大切にすること。自分たちの生活を大切にすること」と説明しています。学校で聞いていることとご家庭で聞くことの内容に差があっても人権問題はいつまでも解決されません。

是非ご家庭に於かれましても、どのような方々に対しても偏見や差別があってはならないということをお子さんに話してください。よろしく願い申し上げます。

最後に6月5日付けで出された「保教だより」～なにかま通信～を改めて抜粋して紹介いたします。この号は4組のクラス委員、山本幸枝様のお話をまとめたものです。

『… 本日はまず「この子たちを、こんなふうにとらえていただきたい」という希望とするところをお話しさせてください。4組の子供たちというと、例えば「パニックを起こす」とか「急に声を出す」といった症例のほんのひとつふたつが一人歩きをして頭にインプットされてしまうことがあります。子供たちが4組に入っている理由は、16人いましたら16人とも全てちがいます。… 小児精神科の先生に相談にうかがい、伝え方（4組と通常の学級のちがい）のヒントをいただきました。先生のお話は「特別支援学級が劣っている学級という認識は違います。優劣でとらえるのではなくて、単に“多数派と少数派のちがい”あるいは“タイプのちがい”をとらえてください。… 多数派が既製品を身につけられる人たちで、中には指が長いとか足が長いとかで、オーダーメイドのものしか身につけられない少数派の人たちもいる、ただそのちがいはなんですか」ということでした。… 通常級のお友達ひとりひとりに輝きがあるように、4組の子供たちも、16人ひとりひとりがオーダーメイドからとびだしているその子だけの輝きをもっている、ということ、ほんのいくつかの症例でとらえることがないよう、しっかり伝えます。（弟に）通常級のご家庭でも、もしお子さんが「4組って何?」「どんな子たちなの?」と聞いてくることがありましたら、たとえばオーダーメイドをヒントにお話ししていただけたら、と思います。… 私たちは春の風小学校の皆さんに、4組の応援団になっていただけたらと切に願っております。…』

※注：（ ）は筆者が加筆。

【7月の行事等予定】

日	曜	行事等予定	
1	月	全校朝会 日生劇場6年	春小ひろば
2	火	歯垢染色指導4年	
3	水	音楽集会 避難訓練(不審者対応) 光二中算数交流3年	春小ひろば
4	木	都・学力調査5年 クラブ活動	
5	金	たてわり班活動 春小ふれあいタイム	春小ひろば
6	土		
7	日		
8	月	全校朝会 保護者会3・4年	春小ひろば
9	火	保護者会5・6年 誕生日給食 四組宿泊前検診	
10	水	児童集会 安全指導 代表委員会	春小ひろば
11	木	四組下田宿泊学習始(13土まで) ふれあい環境学習4年 クラブ活動	
12	金	保護者会1・2年	春小ひろば
13	土	委員会活動 四組宿泊学習終	
14	日	四組健康観察日	
15	月	海の日	
16	火	着衣水泳 四組振替休日	
17	水	児童集会 校内研究のため4時間授業	春小ひろば
18	木	保護者会四組	
19	金	全校朝会 給食終 大掃除5校時	春小ひろば
20	土		
21	日	夏季休業日始	
22	月	夏季水泳指導始	
23	火	四組武石キャンプ始(26金まで)	
24	水		
25	木		
26	金	四組武石キャンプ終	
27	土		
28	日		
29	月		
30	火		
31	水		

*行事予定は変更になる場合があります。お手数ですが、必ず各学年だよりや学級だより等で再度、ご確認ください。

<7月の生活目標>

健康に気をつけよう

夏に多い感染症や食中毒が心配な時期です。予防のためにはうがい・手洗いが第一ですから、外遊び後や給食前の励行について指導します。同時に清潔なハンカチの持参も呼びかけていきます。また、汗を放置することによっておきる皮膚の病気やにおいを防ぐため、汗ふきタオルを持参し汗の始末をしっかりとるよう指導します。ご家庭でも、毎日ハンカチや汗ふきタオルを忘れないよう、お声掛けください。

<7月のあいさつ目標>

返事の「はい」は元気な印

学校公開・道徳授業公開感想 ありがとうございました。

6月の公開日・公開授業にご参加いただき、ありがとうございました。いただいた感想は、今後に生かしていきます。次回からは感想用紙を児童数で配布いたします。さらに多くの感想をお寄せください。

不審者対応避難訓練 3日(水)

全校で不審者対策の避難訓練を行います。あってはならないことですが、万一の場合に備え、今月は職員だけによる不審者対応訓練も行います。安全安心な春風小を、これからも追求していきます。

欠席連絡・遅刻連絡は確実に。

欠席、遅刻等の連絡は、やむを得ぬ場合を除き、連絡帳で担任に伝えるようにしてください。また、遅れて登校する場合は、必ず担任までお子さんをおあずけください(教室までの安全確保のため。お子さんの状態を担任にお知らせいただくと、その後の指導に役立てられます)。早退する場合は、お子さんを直接お渡ししますので、必ずお迎えをお願いします。

なお、体育授業を見学する場合等も、連絡帳にてお子さんの状態をお知らせください(お子さんの話だけでは正確に伝わらないことがあります)。お子さんの安全のため、どうぞご協力ください。

歯みがき指導を行いました。 黒岩 真英

6月4日(火)に5年生は、「第70回学童歯みがき大会」に参加しました。インターネットで生中継している番組を見ながら、歯の健康に関するクイズに答えて学んだり、正しい歯の磨き方を実際に体験したりと実りある学習を行うことができました。

ぜひ、これからも毎日の歯磨きに生かしていただきたいと思います。

3年 自転車免許教室 小林 純一

6月5日(水)に自転車免許教室を行いました。当日は、光が丘警察の方も3名来ていただき、校庭に模擬道路を造って実技研修を行いました。普段何気なく乗っている自転車の危険性を、しっかり教えていただきました。自転車の乗り方だけでなく、交通事故に遭わないための心構えについても講話をいただきました。とても実りある時間になりました。

マナーのよさを褒められた社会科見学 大戸 郁

4年生は6月10日(月)に社会科見学に出かけました。水道歴史館(文京区本郷)では、江戸時代から現代までの水道事業の歴史についてお話を聞いたり、「玉川上水」のアニメーションを見たりして学習を深めました。担当の方から「とても立派な見学態度ですね。」とお褒めの言葉をいただきました。中央防波堤ごみ処分場(江東区青海)では、ごみの埋め立て処分やごみを減らす工夫についてのお話を聞いたあと、破碎処理、金属ごみの分別処理、発電用の大きな風車などをバスの中から見学しました。ここでも案内役の職員の方から「落ち着いて話が聞ける立派な子供たちですね。」とお褒めいただきました。気持ちのよいあいさつやその場に応じた見学態度がしっかりと身に付いてきている4年生です。

救急救命訓練を行いました。 若井 理之

5・6年生は6月11日に光が丘消防署の方々をお招きして救急救命訓練を行いました。訓練は『心臓マッサージ』と『AEDの使い方』を主に行いましたが、子供たちは一人一人真剣な姿で取り組んでいました。今回の訓練をとおして、自分たちが救命する場面に遭遇したときにどのような対応をとればよいか学習することができたとともに、救急救命に対する意識も高まったと思います。今すぐに手当てや救命行動をとることはなかなか難しいと思いますが、訓練を受ける子供たちを見ていると、自分から人を助けようとする『介助の心』が確かに育まれていることを実感しました。

定期健康診断が終わりました。 曾根 操

定期健診で疾病異常があったお子さんには「受診のおすすめ」の用紙を配布しています。この用紙は結果のお知らせを兼ねていますので、視力低下や歯列矯正などで治療中のお子さんにもお渡ししています。(その場合は、受診報告書に、治療中の旨を保護者の方が記入してご提出ください)。保健室には、現在次々と受診報告書が届いています。医療機関への受診は時間的にも負担が大きいものですが、すぐに治療等の対応をしてくださっている事がよくわかります。また、健診関係の各種提出物も確実にお出しいただき大変助かりました。光春小の保護者の皆様、健康に関する意識の高さを感じ頭の下がる思いです。お忙しい中を多大なご協力をいただきありがとうございました。

元気ががんばっています！ 1年生！ 篠原 麻里子

入学して3か月。ピッカピカの1年生も、いろいろなことができるようになりました。ひらがなを覚えて文が書けるようになったり、たし算やひき算ができるようになったり、アサガオを育てたり、毎日がんばっています。2階の廊下にはいつも1年生の元気なあいさつ、音読や歌声が響いています。6月からは5時間授業になり、6年生のお兄さんお姉さんに教えてもらいながら、お掃除もしています。

たくさん「はじめて」を経験しながら大きくなっていく1年生を、これからも温かく見守ってください。

トピックス ～ 4組の生活 信夫 一江

「この豚汁美味しいねえ！！」小さい子が、おいしそうに食べています。作ったのは6年生の班長さん。褒められてとても誇らしげです。大人が食べても、本当においしい豚汁です。4組では調理の時間に、班長、副班長が力を合わせて昼食作りに取り組みます。給食はありません。だから、責任を持って作らないとまらないのです。班長4人は、学校で身に付けた調理の力を、おうちでの生活にも役立てています。A君は出かける時のお弁当は自分で作ります。B君は週末の夕飯作りを担当しています。Cさんは、父の日にカレーライスを作ってお父さんにプレゼントしました。お父さんがとても喜んでくれたそうです。D君は、お母さんが忙しい時に夕食を作ります。ハヤシライスを作り、その中に一つだけ輪切りのにんじんを入れました。それが入っていた人が「当たり」なんだそうです。なんて素敵な遊び心でしょう！一つのまあるいにんじんに家族の笑顔が広がる様子が目に浮かび、話を聞いた私まで嬉しくなりました。

着衣泳 ～自分の身を守るために～ 白畑 沙都

4年生、5年生、6年生は7月16日（火）に衣服を着たままプールに入る、着衣泳を行います。衣服を着たまま水に入ると、衣服が水を含み、浮くこと泳ぐことが難しくなります。そこで、緊急時の対応について4点学習をし安全への意識を高めます。①クロールより平泳ぎの方が適していること。②着衣をしたまま落ちた場合、落ちた場所まで戻ること。③浮力のあるものにつかまりラッコのように浮くこと。④体温を保つために、衣服は脱がずに泳ぐこと。もしもの時にも、自分の身を守ることができるよう、気をひきしめて学習に臨みたいと思います。

生き物を育てています。2年生 矢吹 奈緒子

2年生は、生活科「生き物とともだち」でヤゴやザリガニを育てています。水の取り換えやえさやりを班で協力して行っています。「大きくなったよ。」「ヤゴの羽がでてきた！」と日々の変化を笑顔で教えてくれます。また、カエル池や四季の香公園に生き物探しに行きました。カエルやバッタ、ちょうなど必死に追いかける姿がとてもかわいかったです。（虫とり名人が多く、感心しました。また、休み時間も虫とりに夢中の子がいます。）植物は、凜々子という品種のトマトを育てています。観察しながら「トマトっではじめから赤ではないんだ。」などたくさん気づきをもちました。これからどのように育っていくのかわくわくしながら毎日水やりも頑張っています。

夏休みに向けて ～生活指導委員会より 井上 慎美子

夏休みは、学校生活を離れて家庭生活が中心となる期間です。もちろん学校に通っている時のように規則正しい生活が送れるようにと計画を立てて過ごしていくと思いますが、大げさに言ってしまうと、子供たちにとって今の学年での夏休みは今のこの時しかありません。ですから、「今年の夏休みにしかできないことは何なのだろう」と親子でよく話し合っって夏休みを迎えられると、より有意義に過ごせるのではないかと思います。一つでもよいので、「今年はこんなことをしたよ！」と子供たちが目を輝かせて言えるような夏休みが過ごせるように、今から親子で計画を立てていかれるといいですね。

夏季水泳指導について 白畑 沙都

夏季休業中に水泳指導を学校のプールで行います。水に親しむ機会を増やし、自分のめあてに合わせた学習を行うため、低学年、中学年、高学年に分かれて学習をします。また検定日には、日頃の学習の成果を検定することもできます。水着やゴーグルといった水泳の道具、プールカードの印鑑を忘れると入ることができません。忘れ物がないよう、ご家庭でもお声がけください。詳細につきましては、後日配布されます【夏季休業中の水泳指導のお知らせ】をご覧ください。